

令和5年度認定 松阪市子育てにやさしい事業所アンケート調査結果

○目的

市民や地域、従業員に対する子育て支援の取組を積極的に進められている事業所を認定し、その取組み内容を広く周知していく認定制度として「松阪市子育てにやさしい事業所認定制度」を令和5年度から実施してきた。

そこで、本制度をより良いものとするために令和5年度に松阪市子育てにやさしい事業所として認定した15事業所を対象に、アンケート調査を実施した。

○調査対象

令和5年度松阪市子育てにやさしい認定事業所 15事業所

○調査期間

令和7年4月15日（火）～5月16日（金）

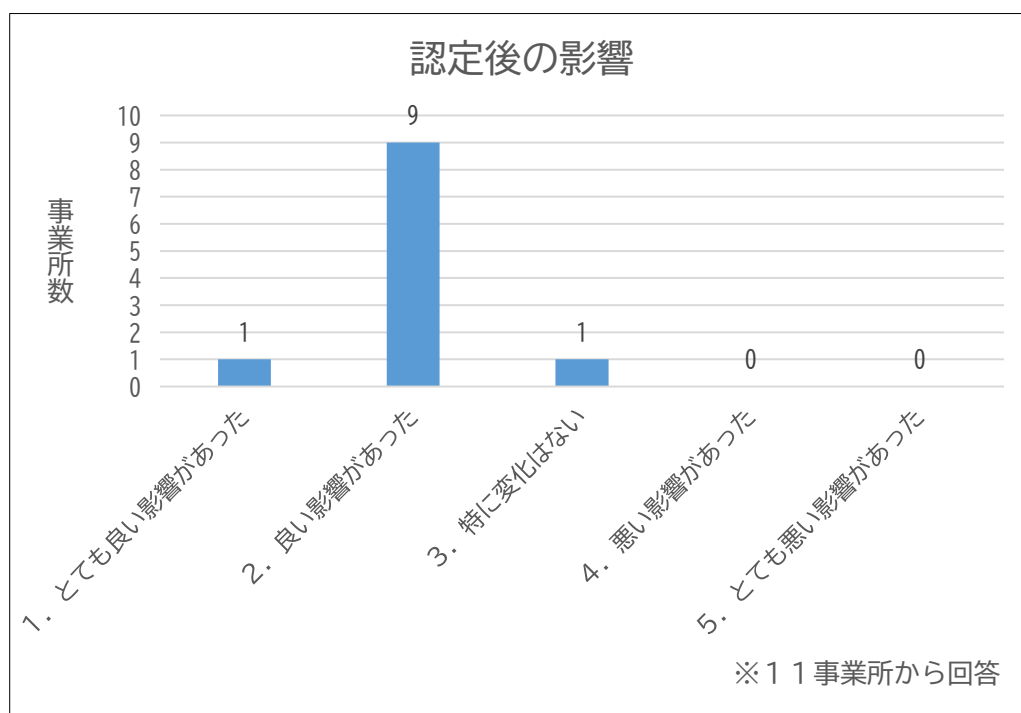
○調査方法

ロゴフォームによる回答方法

○回答結果

11/15事業所（回答率 73.3%）

問1 令和5年度子育てにやさしい事業所の認定を受けて、何か影響がありましたか。



※11事業所の内10事業所が良い影響があったと回答。（90.9%）

問2 問1の回答理由

- ・2026年新卒採用で優秀な女性の採用が出来た。
- ・来客が認定証を見て「子どもさんにやさしい取り組みをされているんですね」と興味を示されたため、地域での取り組みについて話をする機会ができた。
- ・HPなどを見て問い合わせをいただいた。（事業所の子育て支援のノウハウ、事業内容に関心を寄せていただいた等）
- ・子育てに優しい事業所として認定されたことでより、子育てに優しいお店としてより周知できたと感じる。赤ちゃんの駅の利用も増えたと感じる。
- ・新聞等の記事で反響があった。
- ・中途採用の応募者が認知していた。
- ・ホームページに掲載したことでアピールになった。
- ・社員に会社制度について認識を頂き制度利用を促す事に繋がった。採用面でも対外的にPRに繋がり子育てにやさしい事業所を知って応募頂く事にもつながった。
- ・HPに取り上げたところ反響があった。
- ・認定証を見た患者さんがかなり関心を持ってお話していただきました。

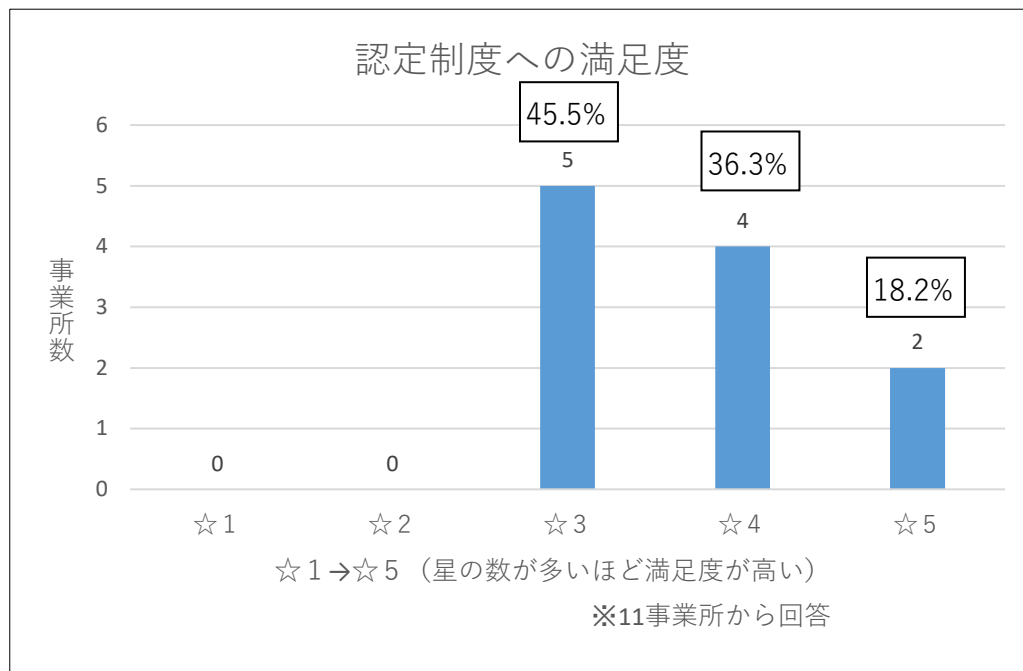
問3 子育てにやさしい事業所として認定され、現行の特典以外にあればいいものは？

- ・認定企業の子育てしてる従業員が使用できる割引券や優待券などがあつたらいいなと思います。
- ・大学、専門学校、高校へのPRに繋げて頂く、優先的な助成金や補助金の提供、社員向けの特別な福利厚生、地域イベントへの優先参加、認定事業所同士のネットワーク、特別な広告枠の提供
- ・行政チャンネルや民間のラジオなどで、事業所名や取組みを紹介していただける、担当課にパンフレットを置いていただける 等
- ・事業所を利用した子供連れの方に何かプレゼントが貰える等があると喜ばれるのかなと思います。
- ・補助金制度
- ・様々な媒体にアップして頂ければと思います。
- ・認定されている事業所のスタッフが使用できるクーポンなど配布があればいいかなと思います。

問4 子育てにやさしい事業所として活動するうえで、課題に感じていることは？

- ・職場に託児所があればもっと良いが、そこまでの規模はない。
- ・柔軟な勤務体制の導入（複雑な勤怠管理）、育児休暇の充実（代替要員の問題）、職場環境の整備（託児所等の導入はハードルが高い）、社員の意識改革（社員全員）、法令遵守と制度の整備
- ・事業所認定の重みを周りにあまり感じていただけない。認定を受けるメリットや魅力がもう少し欲しい。
- ・予算上なかなか新しい取組ができない。
- ・男性の育休取得率が低い。
- ・少子化

問5 子育てにやさしい事業所認定制度への満足度



※「☆3」が45.5%と最も高く、次いで「☆4」が36.3%、「☆5」が18.2%の順で、☆1 ☆2は選ばれていません。

問6 松阪市の子育て施策への提案や意見

- ・ 育児支援施設の拡充、育児休暇制度の充実、子育て支援イベントの開催、地域との連携強化、子育て支援に関する情報提供
- ・ 小学生から上の親子支援、男性の育児サポートに力を入れてみたらどうかと思います。私自身も今後活動をするうえで、これらの取組みを考えています。
- ・ 補助金制度の拡充
- ・ Iターンではなく、Uターンを促す活動に力を入れてほしい。